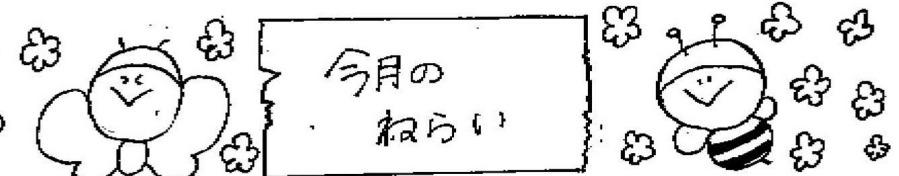


3月 れんげみだより

担任 田中 小野

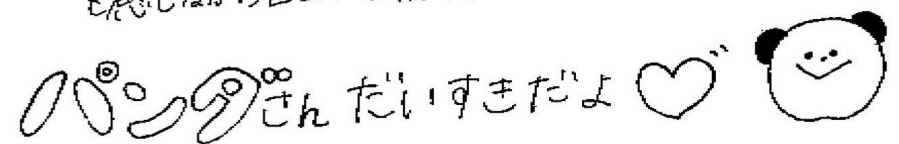
<子どもの姿>

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになってきました。毎日お子さん達は元気に保育園に来てお友達を見つけると「おはよう！」と目をニコッと下げその挨拶がひとりで上手になってきました。一年を振り返ってみると初めの頃は言葉もハッキリ分からず意思疎通が難しかったお子さんやカビの開閉やズリやズボの着脱ができなくて保育士と一緒にするお子さんが多かったのですが、今では自分の思いを言葉で伝えてくれるようになったり自分の事は自分でしようとする意欲的な姿が見られ嬉しく思います。又、日中の遊びでは手つなぎ遊びが大好きで「手をつなごう〜」と歌が聞こえるとかけ足で集まりお友達の手を取って上手に車輪になって楽しく遊んでくれています。走りこやストップゴロも大好きで、広い広場(ホール)へ行くとニコニコしながら伸び伸びと走り回ります。一人遊びからお友達と沢山遊ぼうようになり見た事、聞いた事、感じた事を言葉で表現してくれるようになりこの一年間で心も身体も成長したなあと感じる事が多くあります。行き届かず心配をおかけした事もあったと思いますが温かく見守って下さりご協力して下さった事に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました!!



今月のねらい

色んなお話を聞いて春のイメージを広げその気になってお友達と楽しく遊ぼう!
パニダさんとの信頼関係の中で愛される事の喜びを感じながら自立へと促そう



パンダさんだいすきだよ♡
れんげ組さんは一年間「パニダさんと遊ぼう」というお話の中で遊んできました。この話はトニニ山に住んでいる虫さんやうさぎさん達がコロコロ山に住んでいるパニダさんが大好き! パニダさんはいつも優しく抱っこしてくれたり遊んでくれるのでいつも遊びに来てくれるのを待っています。トニニ山に住む虫さん達はお子さん達でパニダさんはお母さんや保育士でもあります。一年間パニダさんと楽しく遊びながらお子さん達が安心して遊べるように心をつないできました。そんな中でお子さん達は信頼関係が育ち豊かに伸び伸びと遊んでいます。お子さん達は毎日パニダさんと触れ合いスキニップを沢山取って心も身体もたくましく育っています!!